

平成 26 年度 第 1 回 広島県立大崎海星高等学校活性化地域協議会 議事要旨

日 時	平成 26 年 5 月 13 日 (火) 16 : 30 ~ 18 : 30										
場 所	広島県立大崎海星高等学校										
出席者 (敬称略, 50 音順)	大林 秀則, 小林 弘晃, 高田 幸典, 出口 一伸, 二宮 力, 宗本 祥子 (委員 6 名) 寺田 拓真, 三浦 喜成 (広島県教育委員会事務局 2 名)										
議 事	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%; border: none;">1 開 会</td> <td style="width: 50%; border: none;">3 協 議</td> </tr> <tr> <td style="border: none;">2 説 明</td> <td style="border: none;">(1) 学校に期待される役割について</td> </tr> <tr> <td style="border: none;">(1) 広島県教育委員会より</td> <td style="border: none;">(2) 活性化の方向性について</td> </tr> <tr> <td style="border: none;">(2) 学校より</td> <td style="border: none;">4 まとめ</td> </tr> <tr> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;">5 閉 会</td> </tr> </table>	1 開 会	3 協 議	2 説 明	(1) 学校に期待される役割について	(1) 広島県教育委員会より	(2) 活性化の方向性について	(2) 学校より	4 まとめ		5 閉 会
1 開 会	3 協 議										
2 説 明	(1) 学校に期待される役割について										
(1) 広島県教育委員会より	(2) 活性化の方向性について										
(2) 学校より	4 まとめ										
	5 閉 会										
議事概要	<p>1 開 会</p> <p>○校長挨拶 ○委員自己紹介 ○会長選出 (高田 幸典様) ○副会長指名 (小林 弘晃様) ○会長挨拶</p> <p>2 説 明</p> <p>(1) 広島県教育委員会より ○今後の県立高等学校の在り方に係る基本計画等について (2) 学校より ○大崎海星高等学校の現状と課題について</p> <p>3 協 議</p> <p>(1) 学校に期待される役割について</p> <p>○すべての生徒の進路希望に応えられる学校であって欲しい。 ○小・中・高の緊密な連携のもと、小・中学校で育ったものが、高校でさらに伸びるようにして欲しい。 ○生徒・教職員が積極的に地域に出向き、心を通わせる交流をして欲しい。</p> <p>(2) 活性化の方向性について</p> <p>町、同窓会の積極的な支援のもと、次の点を方策として、活性化につなげていく。</p> <p>○積極的な情報発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高校の頑張っている姿が、中学校の生徒や保護者、地域に伝わっていない。 → シンプルでわかりやすいビジョンを、中学校及び地域に積極的に発信する。 ○中高の緊密な連携 <ul style="list-style-type: none"> ・今年度から始まった幼・小・中の「大崎上島学」を高校でも継続して学習したらどうか。→ 中高の担当者による実務者会議により、詳細を検討する。その際、地域の人材を積極的に活用する方向で検討する。 ・学校行事の共同開催、部活動の接続 (特色ある部活動の創設を含む) について考えたらどうか。→ 中高の担当者による実務者会議により、詳細を検討する。 ○積極的な生徒募集 <ul style="list-style-type: none"> ・島外及び全国を対象として、生徒募集を実施したらどうか。→ 高校・町の担当者による実務者会議により詳細を検討した後、先進的な取組を実施している高校を視察する。 <p>4 まとめ</p> <p>5 閉 会</p> <p>○会長挨拶 ○次回の開催予定 (9 月)</p> <p>※本協議会は、公開しております。</p>										